

国立国会図書館の遠隔利用サービスについて

国立国会図書館主題情報部人文課

伊藤 淑子

2002年の10月から国立国会図書館は、東京本館を中心に関西館、国際子ども図書館の三つの施設により運営されます。今後は、新機構において当館の基本的機能である国会サービス、行政及び司法各部門へのサービス、一般利用者に対するサービスや各種図書館に対するサービスを行うこととなります。本日は、10月以降の新しい国立国会図書館における一般利用者サービス、特に来館せずに利用できる新しい遠隔利用サービスにどのようなものがあるかを中心に御紹介いたします。

1. 国立国会図書館ホームページを介したサービス

これまで、ホームページを介して資料の検索や電子化資料の閲覧提供等、各種サービスを行ってきましたが、10月からはホームページを一新して当館のサービス窓口としての機能をより強化します。インターネットを通じたサービスを充実し、「いつでも」「どこからでも」アクセス可能な電子図書館として、より利用しやすく改善する予定です。

(1) 蔵書目録の検索 (NDL-OPAC)

2002年10月から、現在インターネット上で提供中の蔵書目録検索の機能を拡充し、大幅に書誌データを増やして新たにNDL-OPACとして公開します。日本語図書については、現行の1948年以降受入の約210万件から、明治期以降(1867-1947年)の刊行資料分を加えた約255万件の書誌データが一括して検索可能になります。

また、新たに逐次刊行物資料(雑誌・新聞・年鑑類)の目録を追加し、日本語逐次刊行物約11万件、欧文逐次刊行物約5万件の書誌データを搭載します。さらに、年内には当館が1948年以降作成してきた日本語雑誌の記事索引(雑誌記事索引データベース)約500万件が検索できるようになります。そのほか、最近の国内博士論文約19万件などの目録も新たに提供する予定です。これらの各種データベースは、一つの統合書誌データベースとして一括検索ができるようになります。

(2) 電子化資料の閲覧 (近代デジタルライブラリー)

当館所蔵の明治期(1867-1911)刊行図書全約17万冊について、著作権処理を終えた資料から順次電子化(マイクロフィルムからの画像電子化)し、ホームページ上で原文提供を開始します。目次はテキスト入力し、検索利用が可能です。2002年10月には宗教・哲学、歴史・地理、社会科学、芸術、文学など、各分野にわたる約3万冊の原文を提供し、その後も順次追加していく予定です。明治期刊行図書には、当館のみが所蔵する資料や学術的価値の高い資料が多く含まれ、電子化して公開することにより、資料の保存と幅広い利用を両方とも実現することができます。

(3) 各種の情報案内

当館ではホームページを介してさまざまな情報を提供していますが、その中から、私が所属している

主題情報部が中心になって提供している、あるいは今後提供する予定の情報案内を、対図書館サービスも一部含めて御紹介します。

・テーマ別調べ案内

2002年10月から、新しくインターネット上で外部公開するサービスです。テーマごと、または当館所蔵の特色ある資料群ごとに、調べるためのツールや方法、関連する機関の紹介などを行います。政治、経済、歴史、科学技術など20のテーマと法令資料、官庁資料、地図資料など、13の特色ある資料群の一覧から、参考図書や検索方法、関連リンク先のURL等を調べることができます。キーワード入力による検索も可能です。

・Books on Japan (日本関係欧文図書目録)

2003年1月から、冊子刊行に代わりホームページ版 Books on Japan を公開します。2002年以降新たに整理した日本関係欧文図書の書誌情報を提供するもので、当初は2002年一年分をまとめて公開し、その後年4回データを更新します。当館は帝国図書館以来、国の内外において刊行された日本に関する欧文図書の収集に努めており、その範囲は人文・社会・科学技術のほか学術全体に及び、内外の日本研究者に広く利用されています。

・参考図書紹介

現在、図書館へのレファレンス支援サービスとして、国内発行の図書・逐次刊行物から参考図書を選択し紹介しています。最近3ヶ月以内に整理された参考図書を紹介する「新着参考図書一覧」と、1995年4月以降受入の参考図書の累積データをNDC分類別に掲載した「参考図書累積データ」があり、約13,500件のデータが収録されています。

これらの参考図書は情報をなるべく早くお知らせするため、まず書誌データを掲載し、その後必要に応じて、随時解題を付与しています。

・日本科学技術関係逐次刊行物総覧

2001年から公開しているデータベースで、国内で刊行された科学技術関係学術雑誌等約14,000件の書誌及び編集機関データを収録しています。分野別、タイトル(英語名含む)などの情報から検索できます。基本的な書誌情報に加え、UDC分類、本文・要旨の言語、採録二次資料、編集機関のURLなどの情報も掲載しているのが大きな特徴です。

・目次情報検索

2001年より、都道府県立図書館、政令指定都市立図書館等、国内の図書館に対して行っているサービスです。資料の目次、解題及び書誌情報等を同時に検索し、的確なレファレンス回答補助を行うデータベースシステムとして開発されたもので、国立国会図書館所蔵の主要な参考図書等約30,000冊分の目次のほか、解題、巻末索引、参考文献、本文等をデータベース化し、当館のWeb-OPACと連携してフリーワードでの渡り検索を可能にしています。このシステムは、当館ホームページとは別に検索用のページを設けて提供しています。利用にはID、パスワードが必要です。

2. 一般利用者の資料複写等の申込み

10月以降、ホームページの充実により各自のパソコンを使って蔵書目録を検索し、その検索結果をもとに、当該資料の閲覧予約（当面は関西館のみ）や複写の申込みをインターネット上で行えるようになります。特に、雑誌記事索引からは直接複写申込みが可能になり、大きな改善となることは基調報告でも触れたとおりです。ただし、これらのサービスを受けるには、事前に利用者登録をする必要があります。従来どおり郵送による複写申込みも受け付けます。

資料複写の申込みは、図書館、一般利用者を問わず一括して関西館資料部が国立国会図書館全体の窓口となり、関西館で所蔵がない場合は、東京本館や国際子ども図書館に速やかに回付、処理されます。

3. 各種図書館を経由した遠隔利用サービス

従来どおり、遠隔の一般利用者に対する間接的なサービスとして各種図書館への当館所蔵図書の貸出しを行い、図書館を通じて複写やレファレンスサービス申込みを受け付けます。

(1) 複写及び図書館間貸出し

各種図書館が事前に登録することにより、複写申込みに加え、10月からは図書館間貸出しの申込みもインターネット経由で可能になります。複写、図書館間貸出しは、郵送、FAX、NDL-ILLシステム（E-mail）による申込みも継続して受け付けます。これらの対図書館への貸出し・複写サービスは、関西館が受け付け窓口となり、業務を総括して行います。

(2) レファレンスサービス

遠隔からの文書レファレンスサービスは、従来どおりまず最寄りの各種図書館を利用し、解決しない場合に当該図書館を通じて申し込んでもらうという方針です。電話によるレファレンスは各施設において行いますが、文書（郵送、FAX、E-mail）による申込みは、すべて東京本館の主題情報部が受け付け窓口となり、必要に応じて各施設、あるいは各主題別に振り分けて処理されます。

4. まとめ

以上、2002年10月以降の一般利用者に対する遠隔利用サービスを中心に、概略を御紹介しました。所蔵情報、フルテキストデータ、主題情報案内、ナビゲーション情報の提供など多種多様な遠隔サービスの充実が予定されています。来館しなくても受けられる遠隔サービスの充実により、今後はさらに専門的なレファレンスサービスが私たち図書館に求められるでしょう。私たちは、今後も利用者にとって便利で、迅速な、かつ質の高いサービスを提供するため、常にサービス向上の努力を続ける必要があるでしょう。

【別添資料】

インターネットを通じた主なサービス一覧(平成14年10月以降)

国立国会図書館ホームページ (http://www.ndl.go.jp)

情報種別	サービス対象		内容項目	概要
	各種図書館	一般利用者		
議会情報			国会会議録	第1回国会(1947年)から最新までの国会会議録データベース。検索機能付。
書誌情報			国立国会図書館蔵書検索(NDL-OPAC)	日本語図書約255万件、欧文図書約20万件、日本語雑誌・新聞約11万タイトル、欧文雑誌・新聞約5万タイトル、国内博士論文約19万件、その他資料約60万件。 < 拡充 >
			雑誌記事索引	日本語雑誌の記事索引約500万件。 < 新規 > *
			点字・録音図書全国総合目録	全国の点字・録音図書の総合目録。 < 新規 >
			日本全国書誌	「日本全国書誌」のインターネット版。
原文・画像情報			貴重書画像データベース	国立国会図書館所蔵の貴重書や錦絵。
			明治期刊行図書(本文・目次)	明治期刊行図書本文を画像化して提供。目次を電子化して検索の便を図る。 < 新規 >
			世界の中のニッポン	「日本の風景記憶」、「ウィーン万国博覧会」、「憲政資料」の3テーマからなる電子展示会。
			日本の暦	暦コレクションの電子画像によって日本の暦の歴史を紹介。 < 新規 >
主題情報			テーマ別調べ案内	テーマ別、資料群ごとに調べるためのツールや方法を紹介。 < 新規 >
			Books on Japan(日本関係欧文図書目録)	「Books on Japan」のインターネット版。 < 新規 >
			参考図書紹介	国内刊行の参考図書書誌及び解題。
			日本科学技術関係逐次刊行物総覧	国内刊行の科学技術関係学術雑誌の目録。
インターネット情報			国立国会図書館データベース・ナビゲーション・サービス(Dnavi)	Web上で公開されるデータベースに対するナビゲーション < 新規 > *
			国立国会図書館インターネット資源選択的蓄積実験事業(WARP)	Web上で提供される電子雑誌、政府機関・協力機関のウェブサイト等情報の収集、組織化、保存、利用提供 < 新規 >
利用申込	×		資料の閲覧予約	NDL-OPAC上で申込み < 新規 >
		×	資料貸出しの申込み	NDL-OPAC上で申込み < 新規 >
			資料複写の申込み	NDL-OPAC上で申込み < 新規 > *
		×	電子メールによる、資料に関する照会	 < 新規 >

* 印新規サービスの提供開始時期は多少異なります。詳細はホームページでお知らせいたします。